

# 2025年度（2026年3月期） 第3四半期決算説明資料（IFRS）

IHI

2026年2月10日

株式会社 IHI



執行役員 グループ財務担当  
大嶋裕美

1. ハイライト
2. 2025年度第3四半期 連結決算
3. 2025年度 連結業績見通し
4. 事業構造改革の進捗
5. Appendix

(注1) 各項目の金額は億円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 以下のページではセグメント略称を使用しています。

エネ：資源・エネルギー・環境

社基：社会基盤

産汎：産業システム・汎用機械

空：航空・宇宙・防衛

## 2025年度第3四半期 実績

### 業績概況

- ・ 受注高：原子力等エネルギー分野での需要拡大により、**第3四半期では過去最高の受注高**
- ・ 売上・利益：売上収益は前年同期大型案件の反動等により減収となるも、営業利益は過去最高を記録した前年同水準、持分損益等で、**第3四半期では過去最高当期利益**

受注高

**1兆3,648億円**

YoY +1,506億円

売上収益

**1兆1,293億円**

YoY ▲206億円

営業利益

**1,025億円 (9.1%)**

YoY ▲9億円 (+0.1pt)

EBITDA

**1,587億円 (14.1%)**

YoY +22億円 (+0.4pt)

当期利益

(親会社所有者帰属)

**850億円**

YoY +82億円

営業CF

**▲732億円**

YoY ▲209億円

## 2025年度見通し

### 業績概況

- ・ **受注高**は、原子力等エネルギー分野での力強い需要が続き、**900億円上方修正**
- ・ '25年度は、**受注高・売上収益・営業利益・当期利益**のいずれも、**過去最高**を達成する見通し

受注高

**1兆9,400億円**

+900億円 / +1,888億円<sup>(※)</sup>

売上収益

**1兆6,400億円**

±0億円 / +131億円

営業利益

**1,600億円 (9.8%)**

±0億円 / +164億円

EBITDA

**2,300億円 (14.0%)**

±0億円 / +143億円

当期利益

(親会社所有者帰属)

**1,250億円**

±0億円 / +122億円

営業CF

**1,000億円**

±0億円 / ▲776億円

(※) 各項目の金額の下に **上方・下方修正** / YoY の金額 を表示しています。

# 2025年度第3四半期 連結決算



# 2025年度第3四半期 連結決算 実績概要

(単位：億円)		'24年度3Q	'25年度3Q	増減	
受注高		12,142	13,648	(+12.4%)	+1,506
売上収益		(※) 11,499	(※) 11,293	(▲1.8%)	▲206
営業利益（率）		(9.0%) 1,034	(9.1%) 1,025	(+0.1pt)	▲9
金融損益等	為替差損益	99	86		▲13
	持分法による投資損益	56	118		+62
	その他の金融損益	▲44	▲40		+3
	合計	111	164		+52
税引前四半期利益（率）		(10.0%) 1,146	(10.5%) 1,189	(+0.6pt)	+43
親会社所有者帰属四半期利益（率）		(6.7%) 767	(7.5%) 850	(+0.9pt)	+82
EBITDA（率）		(13.6%) 1,564	(14.1%) 1,587	(+0.4pt)	+22
営業キャッシュ・フロー		▲523	▲732		▲209
売上平均レート（USD）		152.43	149.44		▲2.99
期末日レート（USD）		157.98	156.31		▲1.67

(※) '24年度3Qの売上収益には▲60億円、'25年度3Qの売上収益には▲36億円のPW1100G-JMエンジン追加検査プログラムに関する為替評価替えによる影響を含む  
 なお、PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムについて、影響の見積総額（USD）に変動なし。追加整備作業が進捗中であり、地上駐機に対する補償支払も想定に変更なし

# 2025年度第3四半期 連結決算 報告セグメント別内訳

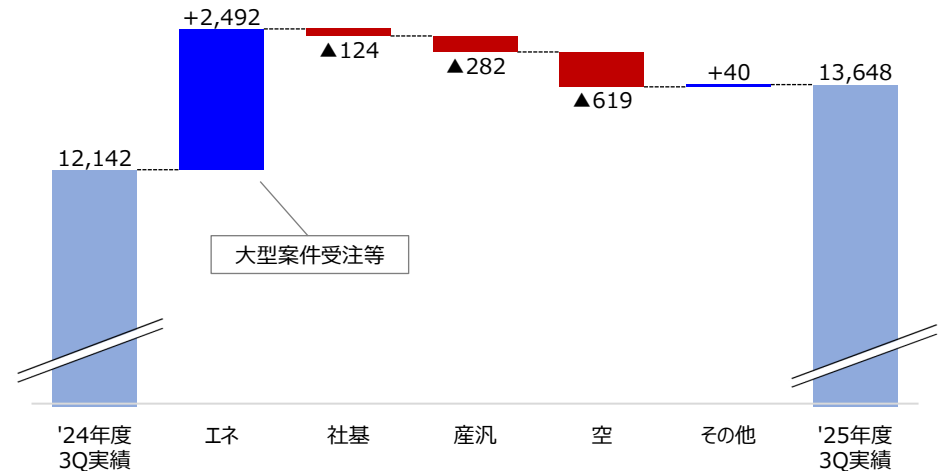
原子力等への旺盛な需要が続きエネの受注はさらに拡大  
防衛事業は前年から大きく増収、民アフターマーケット事業は拡大基調にあるも、  
当期は整備費用増が利益を押し下げ、全社営業利益は前年同期並み

## セグメント実績

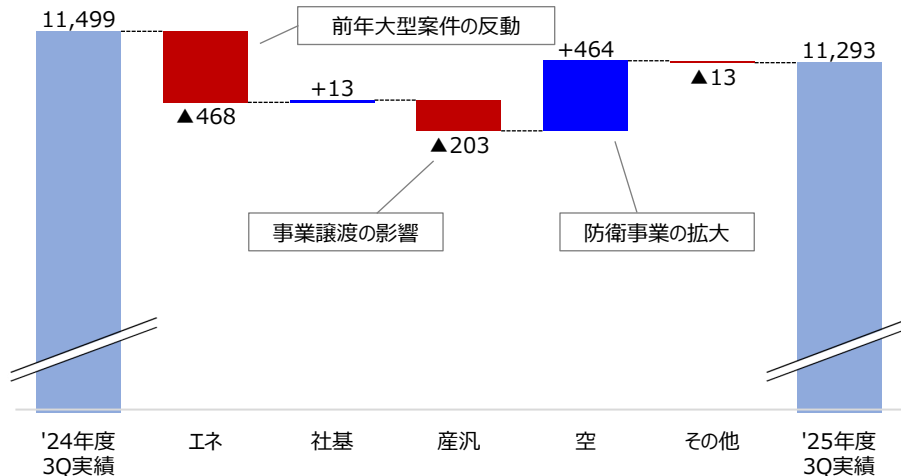
(単位：億円)	受注		売上収益		営業利益	
	'25年度3Q	前年比	'25年度3Q	前年比	'25年度3Q	前年比
エネ	5,092	+2,492	2,570	▲468	26	▲84
社基（※）	813	▲124	970	+13	▲7	+24
産汎	3,335	▲282	3,299	▲203	287	+257
空	4,164	▲619	4,238	+464	706	▲239
その他（※）	242	+40	214	▲13	12	+33
合計	13,648	+1,506	11,293	▲206	1,025	▲9

（※）都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示

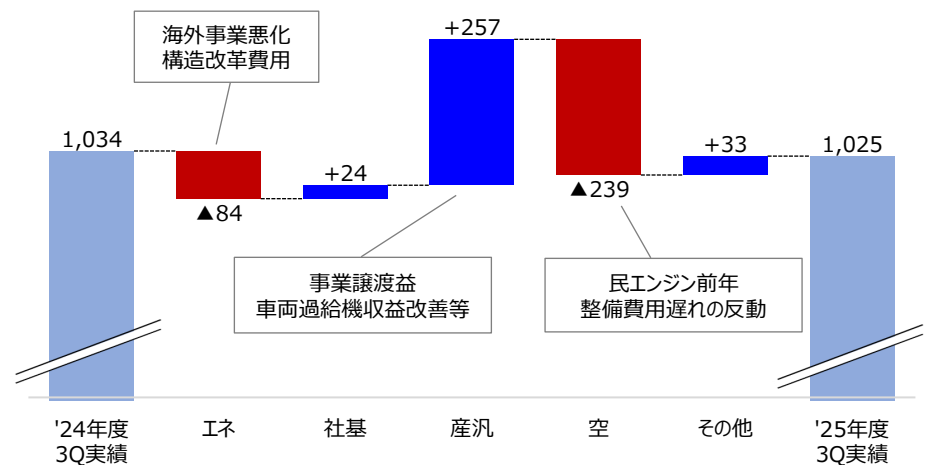
## 受注高 (単位：億円)



## 売上収益 (単位：億円)



## 営業利益 (単位：億円)



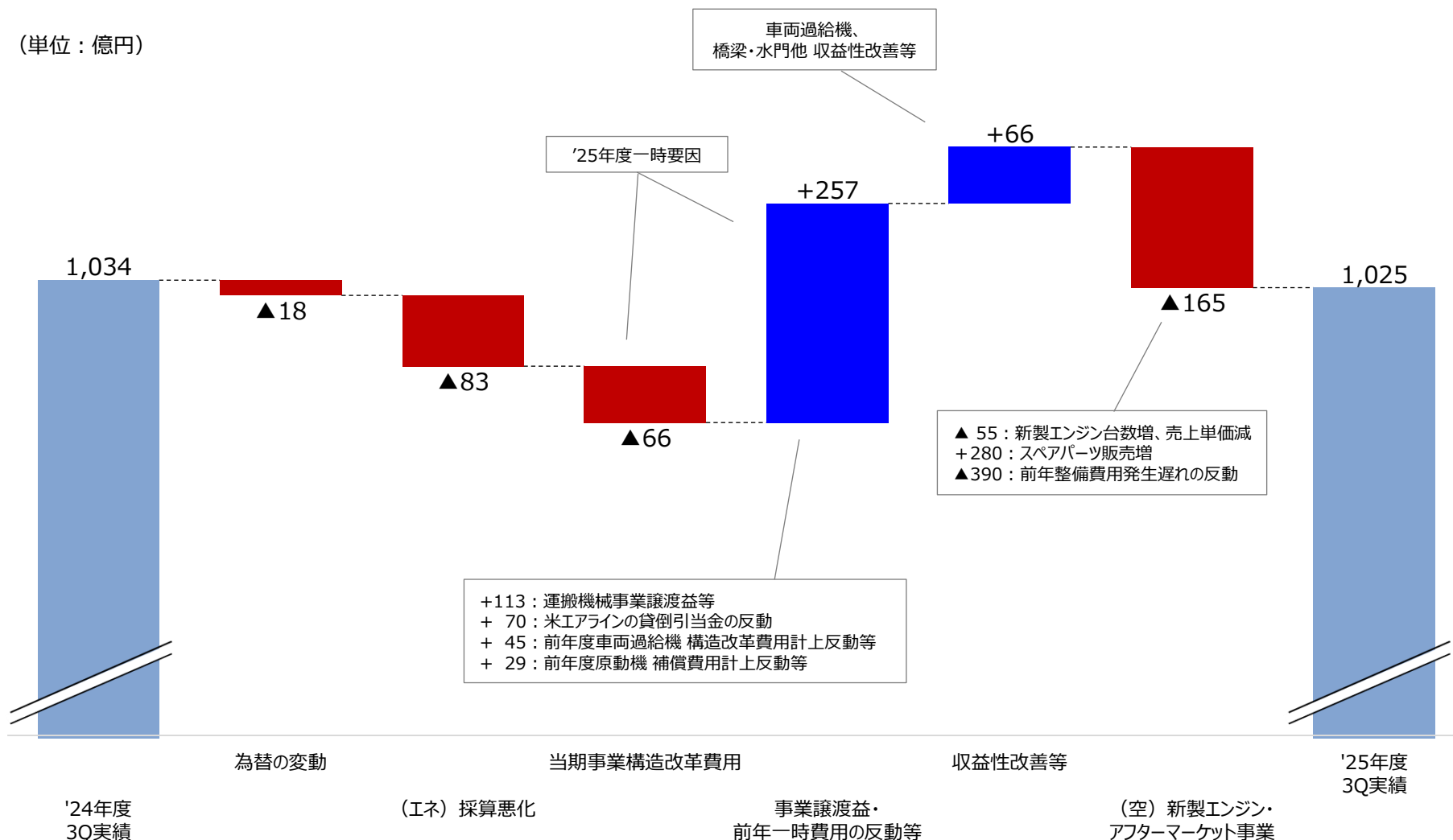
# 2025年度第3四半期 連結決算

## 営業利益増減要因（全社）

IHI

工ネの海外事業採算悪化や構造改革費用を、事業譲渡益等でカバー  
車両過給機等では収益性が改善したが、民エンジン事業の整備費用増により、営業利益は前年同期並み

（単位：億円）



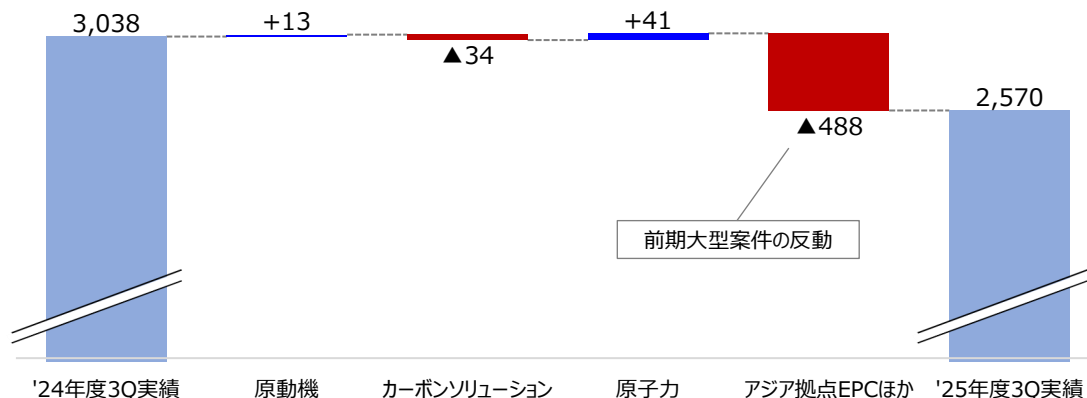
# 2025年度第3四半期 連結決算

## 報告セグメント別決算実績 <資源・エネルギー・環境>

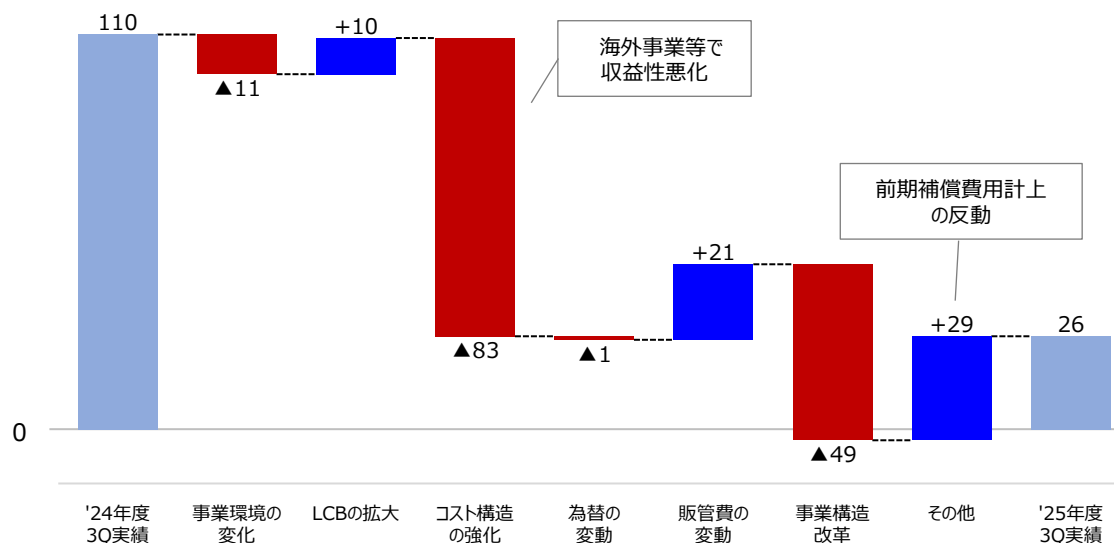
IHI

国内CS<sup>(※)</sup>、原子力、原動機事業が堅調に推移するも、海外事業の収益性悪化等により大きく減益  
止血のための海外事業構造改革を断行中、早期の収益性回復を目指す <sup>(※)</sup>カーボンソリューション

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



### 【売上収益】

- 原子力・原動機：
  - ✓ 旺盛な需要を背景に増収
- CS・アジア拠点EPC：
  - ✓ 前年同期大型案件の反動により減収

### 【営業利益】

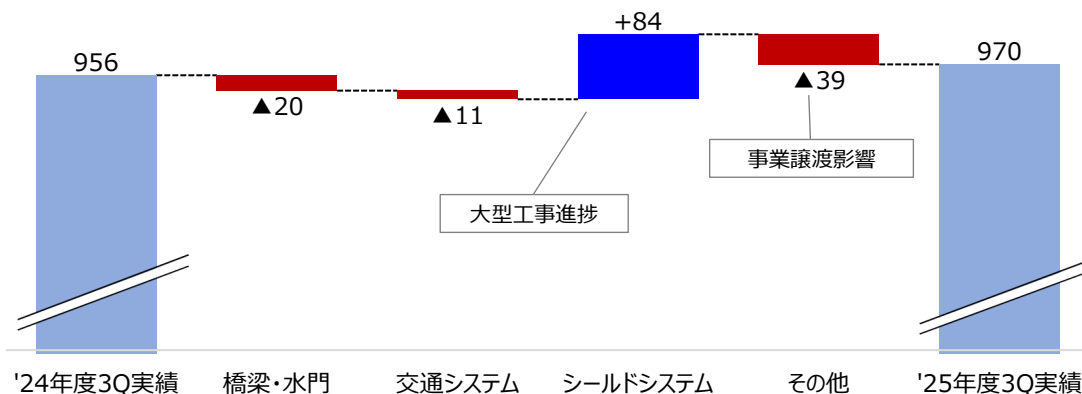
- LCBの拡大：
  - ✓ 原子力の燃料再処理事業でLCBの規模が拡大
- コスト構造の強化：
  - ✓ 海外事業の収益性が大幅悪化
- 販管費の変動：
  - ✓ 人件費増を費用削減の徹底などで増益
- 事業構造改革：
  - ✓ 海外子会社でリストラ等の構造改革を実施
- その他：
  - ✓ 前期に原動機で計上した補償費用の反動



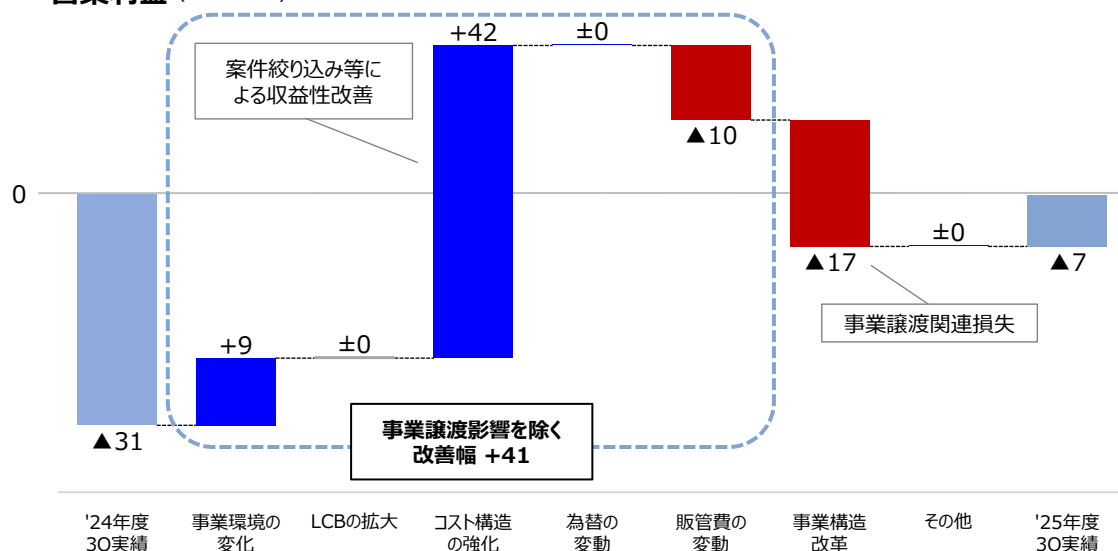
# 2025年度第3四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <社会基盤>

## 事業譲渡に伴う損失を計上するも 橋梁・水門での収益性改善により、営業利益は前年同期比で増益

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



### 【売上収益】

- 事業譲渡<sup>(※)</sup>による減収があるものの、シールドシステムの大規模工事の進捗によりセグメント全体では増収

(※)コンクリート建材事業

### 【営業利益】

- 事業環境の変化：
  - ✓ シールドシステムにおける増収効果
- コスト構造の強化：
  - ✓ 橋梁・水門で戦略的な選別受注方針のもと、収益性の高い案件に絞り込んだことで利益が改善
- 販売費の変動：
  - ✓ 人件費、研究費等が増加
- 事業構造改革：
  - ✓ 交通システム事業の事業譲渡に伴う損失を計上

# 2025年度第3四半期 連結決算

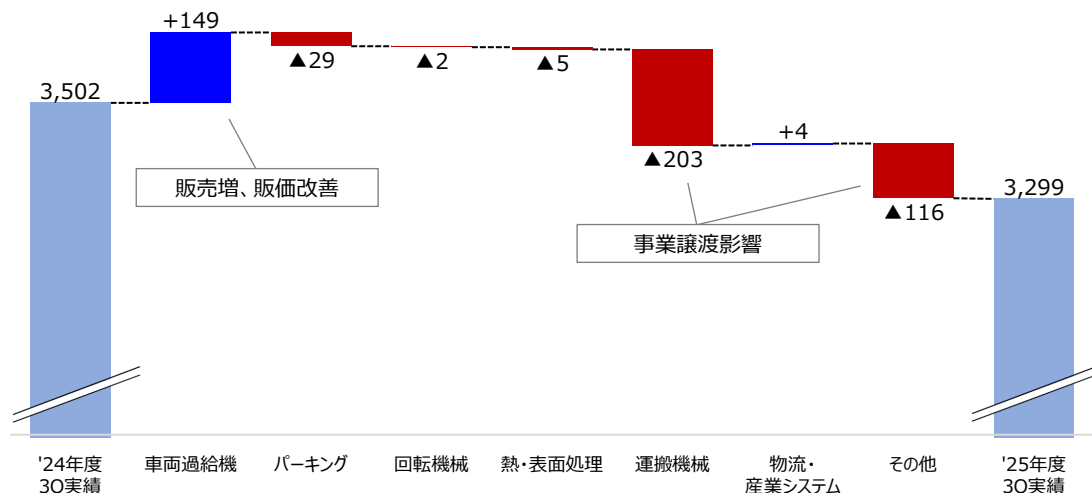
## 報告セグメント別決算実績 <産業システム・汎用機械>

IHI

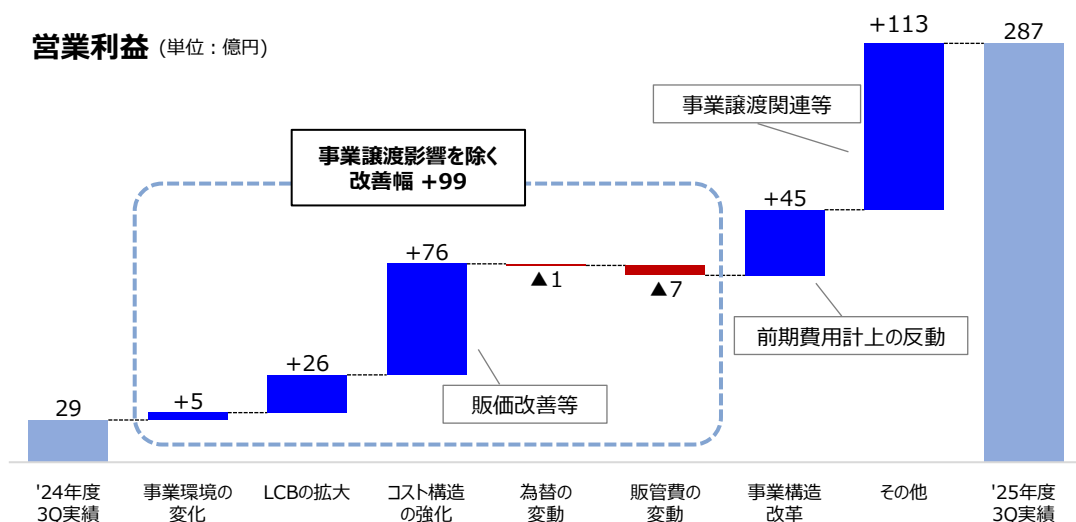
需要拡大等により車両過給機が増収となったものの、事業譲渡の影響で減収

営業利益は車両過給機の販価改善や固定費削減に加え、パーキング事業のLCB拡大等により増益

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



### 【売上収益】

- 車両過給機は需要拡大、販価改善により増収
- 事業譲渡<sup>(※)</sup>に伴う連結除外が影響し、全体で減収

(※)汎用ボイラ事業、芝草・芝生管理機器事業、運搬機械事業

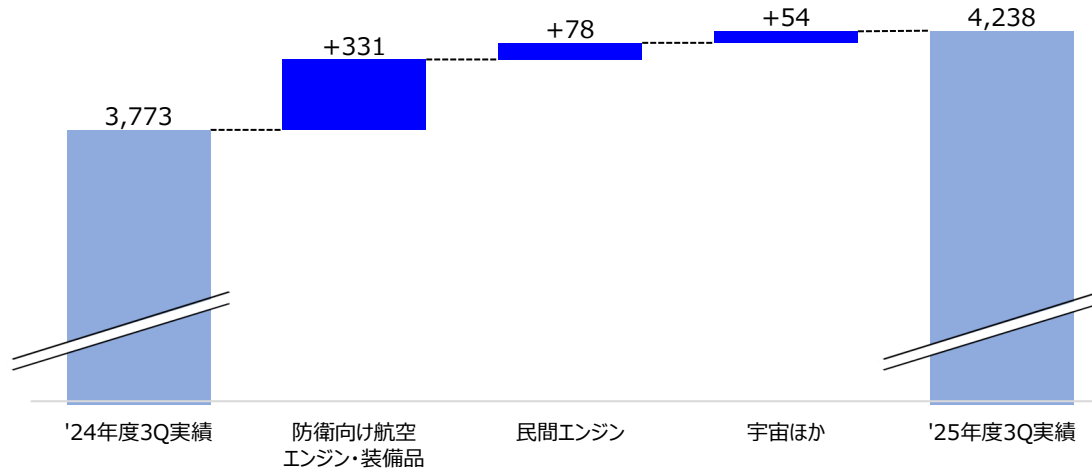
### 【営業利益】

- コスト構造の強化 :
  - ✓ 車両過給機事業の販価改善や固定費削減が進み、収益性が改善
- LCBの拡大 :
  - ✓ パーキング事業のLCBの規模拡大等
- 事業構造改革 :
  - ✓ 車両過給機での前年度損失計上の反動
- その他 :
  - ✓ 主に事業譲渡関連損益（譲渡益、連結除外の影響）

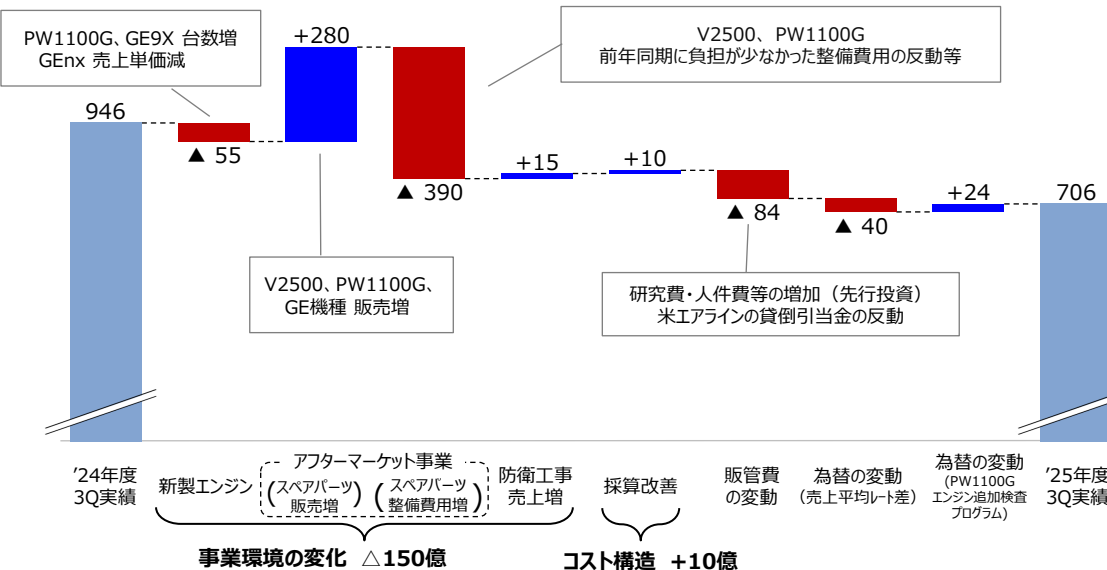
# 2025年度第3四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <航空・宇宙・防衛>

防衛事業は堅調に拡大し増収 民間エンジン事業は、整備エンジン出荷促進による  
費用増のため減益となるが、アフターマーケット事業は堅調に推移

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



## 【売上収益】

- 防衛向け航空エンジン・装備品：
  - ✓ エンジンと補用部品の好調な販売により増収

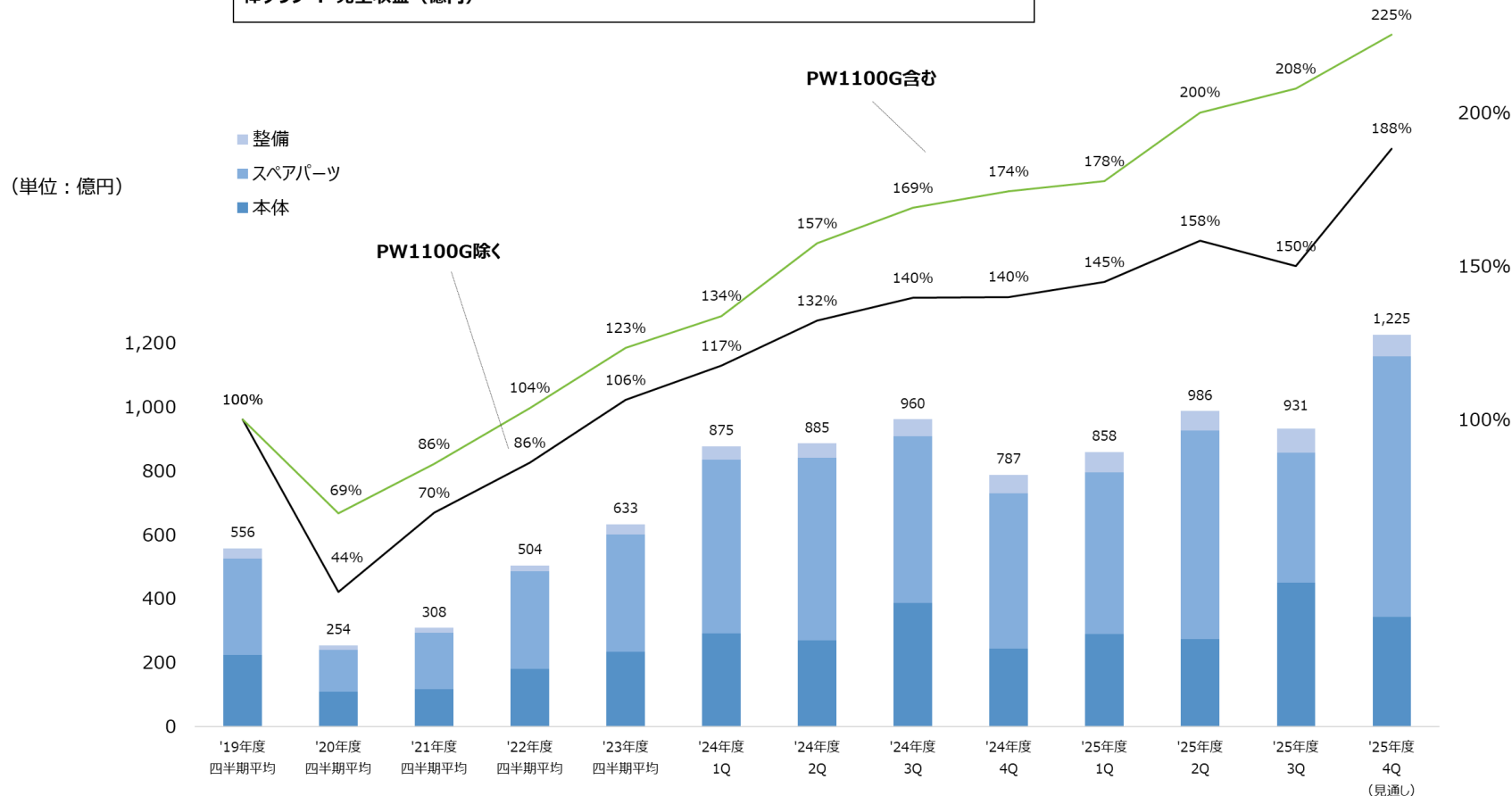
## 【営業利益】

- 事業環境の変化：
  - ✓ 新製エンジンの台数増加や売上単価の減少
  - ✓ スベアパーツの売上は好調を維持 (P13参照)
  - ✓ 整備費用は、前年発生遅れの反動に加え、プログラム全体の整備エンジン出荷促進により増加し、利益を押し下げ
  - ✓ 防衛工事は、第4四半期にかけて固定費を回収し、さらに利益を積み上げる見通し
- 販管費の変動：
  - ✓ 主に研究費・人件費等先行投資

# 【参考】民間エンジン事業の売上収益の推移<sup>\*1</sup>

	本体比率	スベアパーツ比率
'24年度実績	34%	60%
'25年度3Q実績	36%	56%
'25年度見通し	34%	59%

<sup>\*2</sup>  
折れ線グラフ：スベアパーツ取扱高（USDベース）の推移（'19年度四半期平均に対する割合）  
棒グラフ：売上収益（億円）



(注) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除く

<sup>\*1</sup>：会計基準に基づく売上収益（GAAPベース：Generally Accepted Accounting Principles）

<sup>\*2</sup>：管理会計上用いている、スベアパーツ関連費用控除前のグロスベース販売額

（単位：M USD）

4,000

3,000

2,000

1,000

0

- '25年度3Qは旅客需要の伸びやPW1100Gの整備増により、**スペアパーツ取扱高は堅調に推移**
- PW1100G以外は徐々にピークアウトするが、PW1100Gの増加により**全体としては拡大を見込む**

'19年度

'20年度

'21年度

'22年度

'23年度

'24年度

'24年度  
3Q

'25年度

'25年度  
3Q

■ PW1100G

■ PW1100G以外

\*1：管理会計上用いている、スペアパーツ関連費用控除前のグロスベース販売額

# 2025年度第3四半期 連結決算 連結財政状態計算書

四半期利益の積み上げにより親会社所有者帰属持分比率は引き続き改善  
年度末に向けて運転資本の圧縮を図り、財務基盤の健全性向上に向けた取り組みを継続

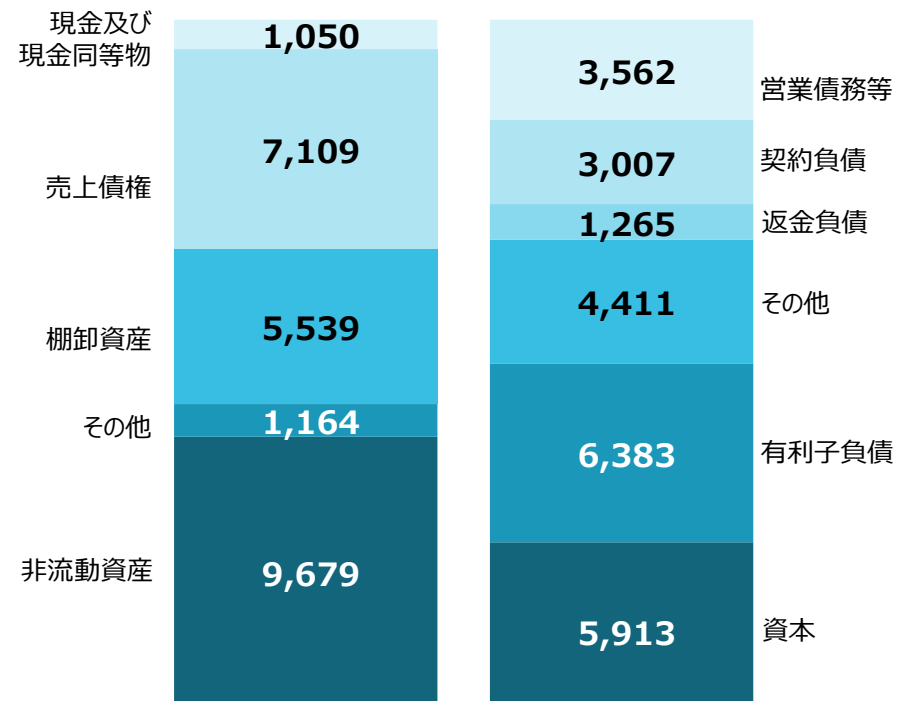
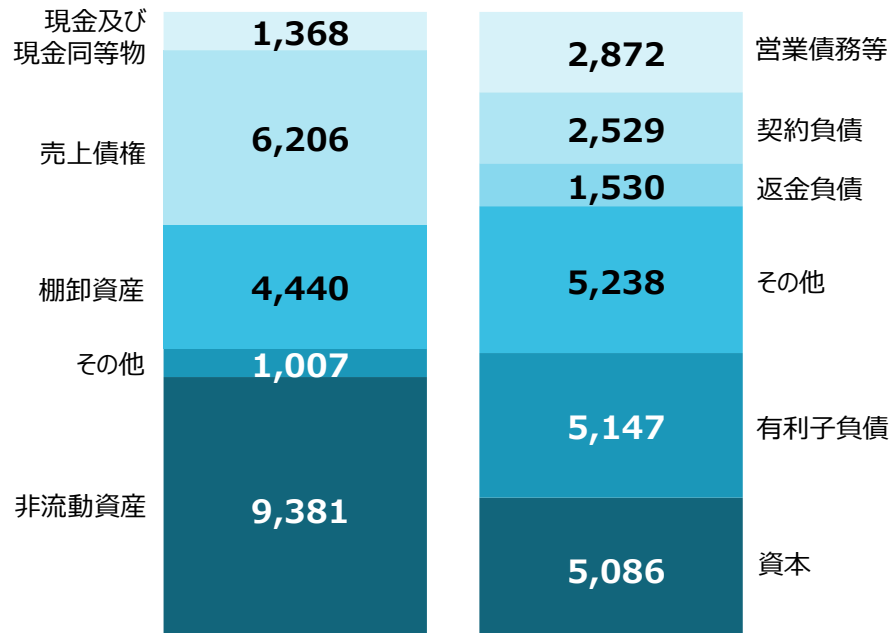
'24年度末

資産合計 : 22,403億円  
D/Eレシオ : 1.01倍  
親会社所有者帰属持分比率 : 21.5%

'25年度3Q末

資産合計 : 24,543億円 (+2,139億円)  
D/Eレシオ : 1.08倍 (+0.07pt)  
親会社所有者帰属持分比率 : 23.0% (+1.5pt)

(単位：億円)



# 2025年度第3四半期 連結決算 キャッシュ・フローの状況

運転資本は前年同期比で大きく改善したものの、  
粉末冶金関連の支払増や税金支出の増大が影響し、営業CFは悪化

(単位：億円)		'24年度3Q	'25年度3Q	増減
	税引前四半期利益	1,146	1,189	+43
	減価償却費	530	561	+31
	その他	▲111	▲164	▲52
	EBITDA	1,564	1,587	+22
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出（※1）	▲177	▲347	▲170
	運転資本増減（※2）	▲1,895	▲1,037	+858
	税金支出	21	▲809	▲830
	その他	▲36	▲125	▲89
	営業キャッシュ・フロー	▲523	▲732	▲209
	投資キャッシュ・フロー	▲391	▲477	▲85
	フリーキャッシュ・フロー	▲915	▲1,209	▲294

（※1）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

（※2）運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す  
 運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

# 2025年度 連結業績見通し





# 2025年度 連結業績見通し 業績見通し

原子力等エネルギー分野での受注拡大を反映し、受注高を上方修正、過去最高値  
第4四半期で構造改革を加速させながらも、売上収益・利益は過去最高値達成見通し

(単位：億円)	'24年度	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q
受注高	17,511	18,500	19,400	+900
売上収益	16,268	16,400	16,400	-
営業利益（率）	(8.8%) 1,435	(9.8%) 1,600	(9.8%) 1,600	-
税引前利益（率）	(8.5%) 1,384	(8.8%) 1,450	(8.8%) 1,450	-
親会社所有者帰属当期利益（率）	(6.9%) 1,127	(7.6%) 1,250	(7.6%) 1,250	-
EPS（※）	106.41円	117.49円	117.49円	-
EBITDA（率）	(13.3%) 2,156	(14.0%) 2,300	(14.0%) 2,300	-
営業キャッシュ・フロー	1,776	1,000	1,000	-
前提為替レート（USD）	152.84	140.00	140.00	-

（参考）為替感応度（為替相場の1円変動による、4Qの営業利益への影響額）：USD 5億円  
PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムの為替影響は、'24年度末（149.45円/USD）の水準で変更なし（為替感応度は当該影響を除く）

（※）2025年10月の株式分割（7分割）から過去にわたり遡及修正したもの。小数点第3位で四捨五入

# 2025年度 連結業績見通し 報告セグメント別内訳

(単位：億円)	受注高			売上収益			営業利益		
	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q
資源・エネルギー・ 環境	5,000	5,900	+900	3,700	3,700	-	110 (3.0%)	60 (1.6%)	▲50 (▲1.4pt)
社会基盤	1,300	1,300	-	1,200	1,200	-	40 (3.3%)	40 (3.3%)	- ( - )
産業システム・ 汎用機械	4,500	4,500	-	4,400	4,400	-	400 (9.1%)	400 (9.1%)	- ( - )
航空・宇宙・防衛	7,500	7,500	-	6,900	6,900	-	1,190 (17.2%)	1,190 (17.2%)	- ( - )
報告セグメント 合計	18,300	19,200	+900	16,200	16,200	-	1,740	1,690	▲50
その他	700	700	-	700	700	-	140	140	-
調整額	▲500	▲500	-	▲500	▲500	-	▲280	▲230	+50
合計	18,500	19,400	+900	16,400	16,400	-	1,600 (9.8%)	1,600 (9.8%)	- ( - )

# 事業構造改革の進捗

## 中計最終年度の総仕上げに向け、引き続き事業構造改革を断行中 収益性・効率性のさらなる向上を図る

公表日	事業	概要
2023年度	車両過給機事業	海外連結子会社IHI Charging Systems International GmbH(以下、ICSI) 固定資産の減損等構造改革
2024.9.26	車両過給機事業	ICSIの解散に向けた方針決議
2024.10.28	汎用ボイラ事業	株式会社タクマに株式会社IHI汎用ボイラ株式100%が譲渡完了（2025年4月1日）
2024.11.6	運搬システム事業	株式会社タダノにIHI運搬機械株式会社運搬システム事業が譲渡完了（2025年7月1日）
2024.11.25	芝草・芝生管理機器事業	株式会社共栄社に株式会社IHIアグリテック芝草・芝生管理機器事業が譲渡完了（2025年6月1日）
2025.3.27	コンクリート建材事業	株式会社ベルテクスコーポレーションに株式会社IHI建材工業株式100%が譲渡完了（2025年10月1日）
2025.6.26	持分法投資	今治造船株式会社にジャパン マリンユナイテッド株式会社株式15%が譲渡完了（2026年1月5日）
2025.8.6	交通システム事業	株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ グループに新潟トランス株式会社株式100%が譲渡完了（2025年12月30日）
2025.8.6	気象・防災・宇宙事業	能美防災株式会社に明星電気株式会社株式100%が譲渡完了（2026年2月2日）
2026.2.2	カーボンソリューション事業	常石鉄工株式会社に寿鉄工株式会社の株式100%が譲渡完了（2026年2月1日）
2026.2.10	カーボンソリューション事業（海外）	IHI Energy Solutions Inc. の清算プロセス（従業員解雇等）を開始（2026年1月12日） 2025年度内に実質清算完了見込み

# Appendix

# 報告セグメント別内訳（2024年度3Q vs 2025年度3Q）

前年同期比

IHI

(単位：億円)	受注高			受注残高			売上収益			営業利益（率）		
	'24年度3Q	'25年度3Q	増減	'24年度末	'25年度3Q末	増減	'24年度3Q	'25年度3Q	増減	'24年度3Q	'25年度3Q	増減
資源・エネルギー・環境	2,599	5,092	+2,492	4,376	7,077	+2,701	3,038	2,570	▲468	110 (3.6%)	26 (1.0%)	▲84 (▲2.6pt)
社会基盤	938	813	▲124	2,170	2,833	+663	956	970	+13	▲31 (▲3.3%)	▲7 (▲0.7%)	+24 (+2.6pt)
産業システム・汎用機械	3,618	3,335	▲282	2,061	2,086	+24	3,502	3,299	▲203	29 (0.8%)	287 (8.7%)	+257 (+7.9pt)
航空・宇宙・防衛	4,783	4,164	▲619	6,059	6,066	+7	3,773	4,238	+464	946 (25.1%)	706 (16.7%)	▲239 (▲8.4pt)
報告セグメント合計	11,940	13,406	+1,465	14,667	18,063	+3,396	11,271	11,078	▲192	1,055	1,012	▲42
その他	576	622	+46	206	238	+31	525	572	+47	52	107	+54
調整額	▲374	▲380	▲6	-	-	-	▲296	▲357	▲60	▲73	▲94	▲21
合計	12,142	13,648	+1,506	14,873	18,302	+3,428	11,499	11,293	▲206	1,034 (9.0%)	1,025 (9.1%)	▲9 (+0.1pt)
海外	5,970	6,648	+678	2,891	3,600	+708	6,590	6,051	▲539			
海外比率	49%	49%	-	19%	20%	+1pt	57%	54%	▲3pt			

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

# 報告セグメント別営業利益増減要因（2024年度3Q vs 2025年度3Q）

前年同期比



（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	▲11	+10	▲83	▲1	+21	▲49	+29	▲84
社会基盤	+9		+42		▲10	▲17		+24
産業システム・汎用機械	+5	+26	+76	▲1	▲7	+45	+113	+257
航空・宇宙・防衛	▲150		+10	▲40	(※) ▲84			▲239
PW1100G-JMエンジン 追加検査プログラム為替影響				+24				
報告セグメント合計	▲147	+36	+45	▲18	▲80	▲21	+142	▲42
その他	+4				▲4		+54	+54
調整額					▲21			▲21
合計	▲143	+36	+45	▲18	▲105	▲21	+196	▲9

(※) P7 米エアラインの貸倒引当金の反動含む

(注)

- ・ 報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外
- ・ 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

# 報告セグメント別営業利益増減要因（2Q時見通し vs 3Q時見通し）

前四半期対比

IHI

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境			▲20			▲30		▲50
社会基盤								-
産業システム・汎用機械								-
航空・宇宙・防衛								-
報告セグメント合計	-	-	▲20	-	-	▲30	-	▲50
その他								-
調整額						+50		+50
合計	-	-	▲20	-	-	+20	-	-

（注）報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外



# 報告セグメント別内訳（公表見通しの変遷）

(単位：億円)	受注高					売上収益					営業利益				
	'24年度 実績	'25年度 期初	'25年度 1Q時	'25年度 2Q時	'25年度 3Q時	'24年度 実績	'25年度 期初	'25年度 1Q時	'25年度 2Q時	'25年度 3Q時	'24年度 実績	'25年度 期初	'25年度 1Q時	'25年度 2Q時	'25年度 3Q時
資源・エネルギー・環境	3,703	4,700	4,700	5,000	5,900	4,114	3,800	3,800	3,700	3,700	161 (3.9%)	240 (6.3%)	240 (6.3%)	110 (3.0%)	60 (1.6%)
社会基盤	1,504	1,400	1,400	1,300	1,300	1,460	1,300	1,300	1,200	1,200	▲42 (▲2.9%)	70 (5.4%)	70 (5.4%)	40 (3.3%)	40 (3.3%)
産業システム・汎用機械	4,844	4,500	4,500	4,500	4,500	4,848	4,400	4,400	4,400	4,400	108 (2.2%)	250 (5.7%)	400 (9.1%)	400 (9.1%)	400 (9.1%)
航空・宇宙・防衛	7,199	7,100	7,100	7,500	7,500	5,557	6,800	6,800	6,900	6,900	1,227 (22.1%)	1,090 (16.0%)	1,090 (16.0%)	1,190 (17.2%)	1,190 (17.2%)
報告セグメント合計	17,251	17,700	17,700	18,300	19,200	15,980	16,300	16,300	16,200	16,200	1,454	1,650	1,800	1,740	1,690
その他	755	700	700	700	700	772	700	700	700	700	168	250	100	140	140
調整額	▲495	▲500	▲500	▲500	▲500	▲484	▲500	▲500	▲500	▲500	▲187	▲400	▲400	▲280	▲230
合計	17,511	17,900	17,900	18,500	19,400	16,268	16,500	16,500	16,400	16,400	1,435 (8.8%)	1,500 (9.1%)	1,500 (9.1%)	1,600 (9.8%)	1,600 (9.8%)

（注）都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

# 報告セグメント別営業利益増減要因（2024年度実績 vs 2025年度3Q時見通し）

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	+10	+20	▲92			▲80	+40	▲102
社会基盤	▲5		+43			+34	+10	+82
産業システム・汎用機械	▲30	+30	+101			+41	+150	+292
航空・宇宙・防衛	+240		+52	▲189	(※) ▲140			▲37
報告セグメント合計	+215	+50	+104	▲189	▲140	▲5	+200	+235
その他			▲3		▲10		▲15	▲29
調整額			+18		▲10	▲50		▲42
合計	+215	+50	+119	▲189	▲160	▲55	+185	+164

(※) P7 米エアラインの貸倒引当金の反動含む

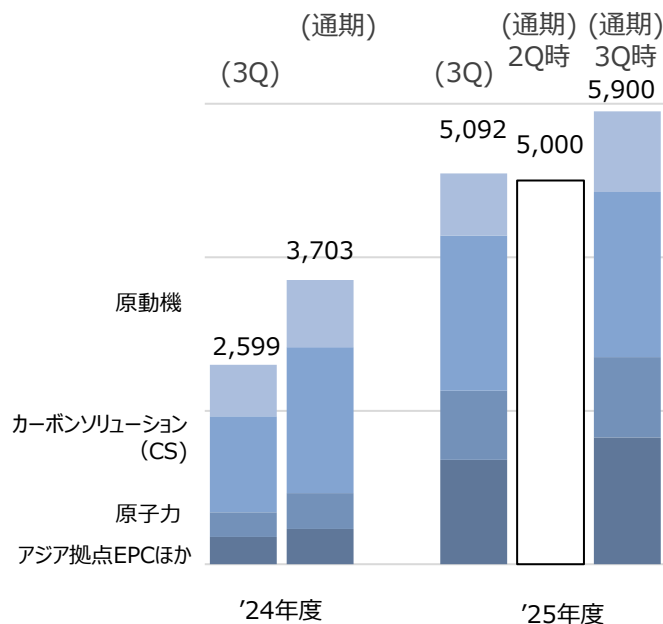
(注) 報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

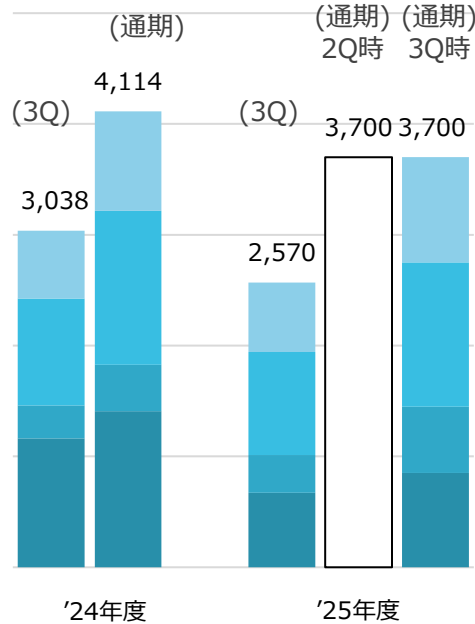
# 報告セグメント別決算実績・見通し <資源・エネルギー・環境>

(単位：億円)

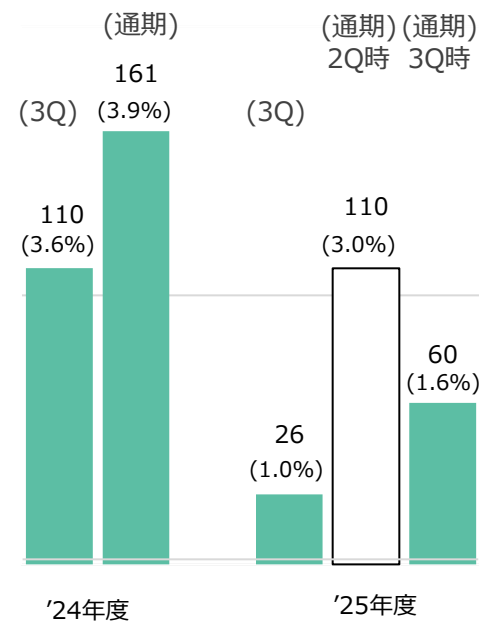
## 受注高



## 売上収益



## 営業利益



## 受注高

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期
原子力	671	874	807	1,050
カーボンソリューション	1,252	1,904	2,026	2,150
原子力	322	464	899	1,050
アジア拠点EPCほか	369	481	1,377	1,650

## 売上収益

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期
原子力	613	897	627	950
カーボンソリューション	966	1,391	931	1,300
原子力	297	419	339	600
アジア拠点EPCほか	1,176	1,427	687	850

## 補足説明

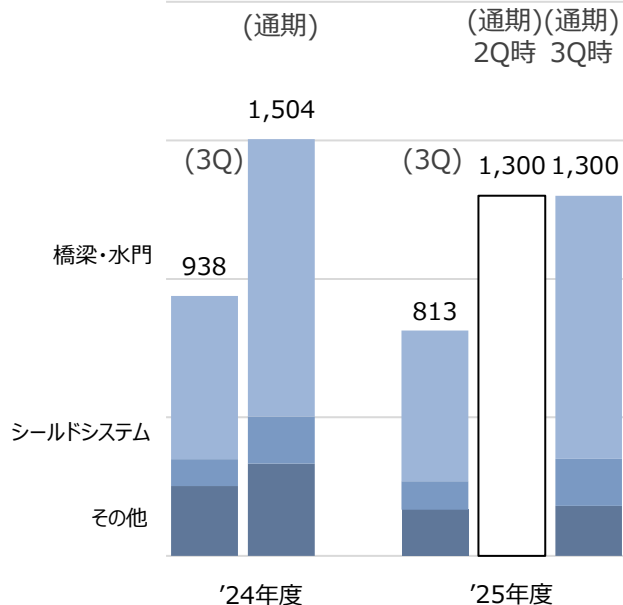
### 通期見通し

- 受注高：足元の実績を踏まえ、すべての事業区分で増加（合計+900）
- 営業利益：構造改革費用を織り込み

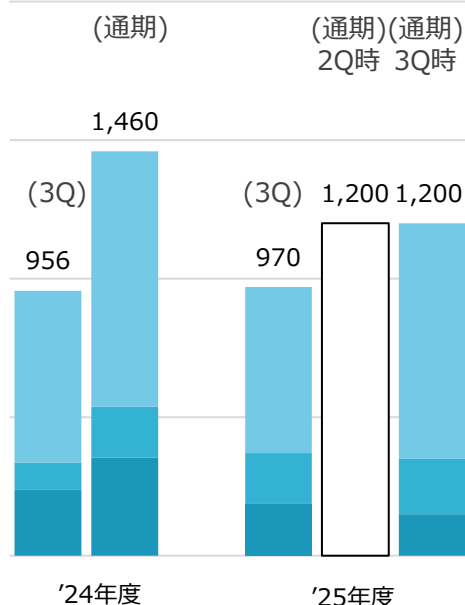
# 報告セグメント別決算実績・見通し <社会基盤>

(単位：億円)

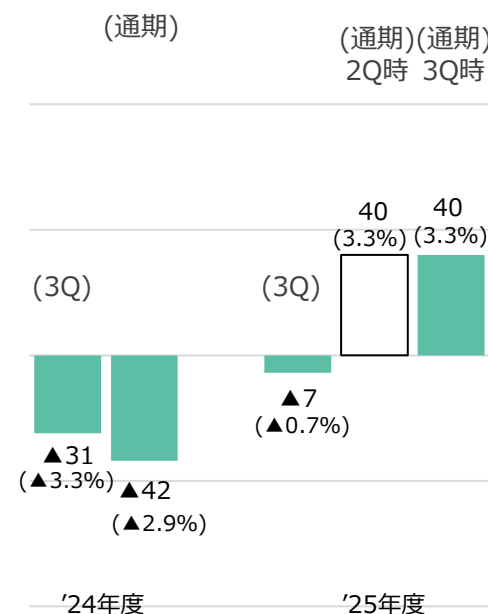
## 受注高



## 売上収益



## 営業利益



	受注高				売上収益			
	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期
橋梁・水門	589	1,001	544	950	620	922	600	850
シールドシステム	97	170	102	170	98	184	183	200
譲渡事業	241	320	153	153	227	340	174	174

## 補足説明

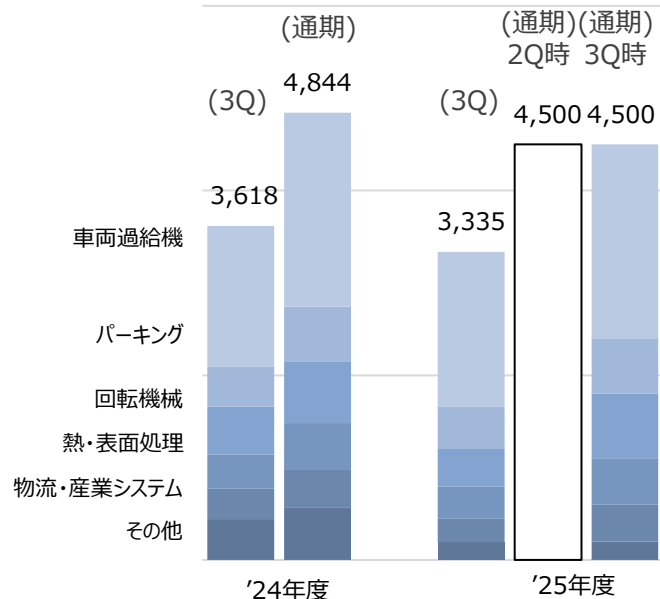
- 12月30日に交通システム事業の譲渡が完了し、譲渡損を計上

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

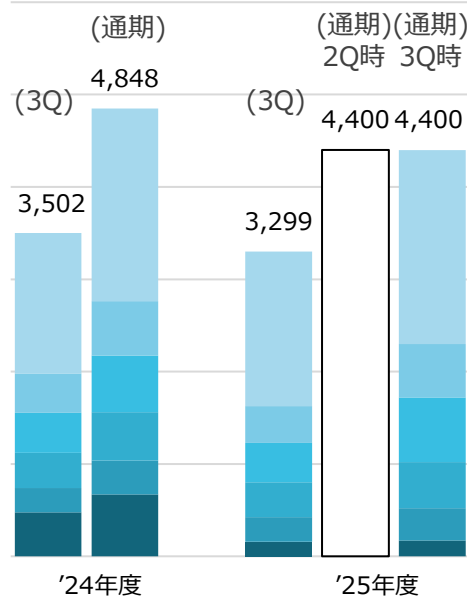
# 報告セグメント別決算実績・見通し <産業システム・汎用機械>

(単位：億円)

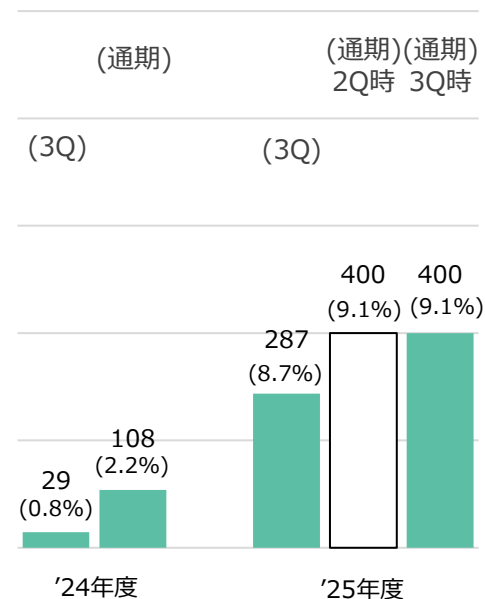
## 受注高



## 売上収益



## 営業利益



### 受注高

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期
車両過給機	1,521	2,102	1,672	2,100
パーキング	438	592	462	600
回転機械	515	668	405	700
熱・表面処理	373	498	349	500
物流・産業システム	330	419	254	400
譲渡事業	356	478	110	110

### 売上収益

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	'25通期
車両過給機	1,523	2,086	1,673	2,100
パーキング	427	587	397	580
回転機械	430	616	428	700
熱・表面処理	384	521	378	500
物流・産業システム	262	367	266	350
譲渡事業	356	526	66	66

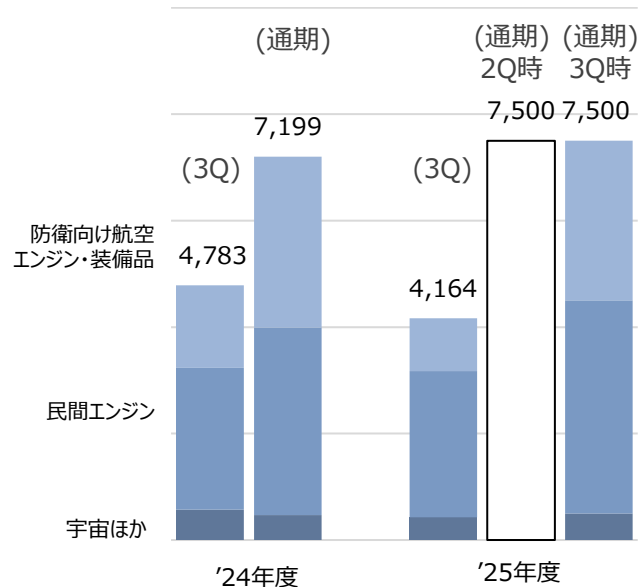
### 補足説明

- 7月1日に運搬機械事業の譲渡が完了し、譲渡益を計上

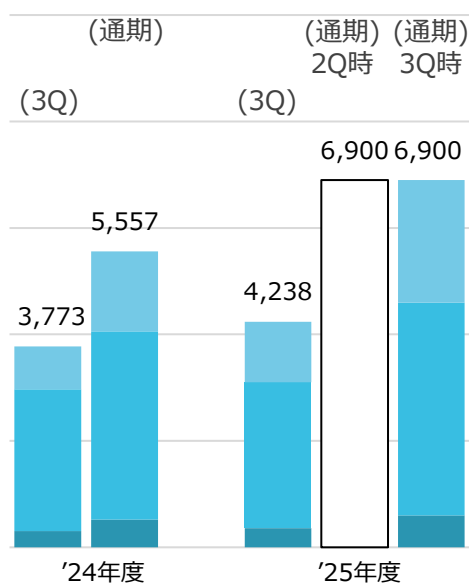
# 報告セグメント別決算実績・見通し <航空・宇宙・防衛>

(単位：億円)

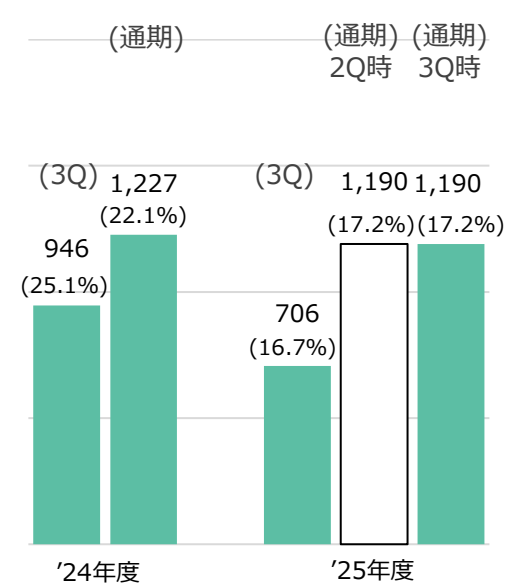
## 受注高



## 売上収益



## 営業利益



## 受注高

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	今回見通し
防衛向け航空エンジン・装備品	1,547	3,205	992	3,000
民間エンジン	2,663	3,524	2,748	4,000
宇宙	436	588	212	400

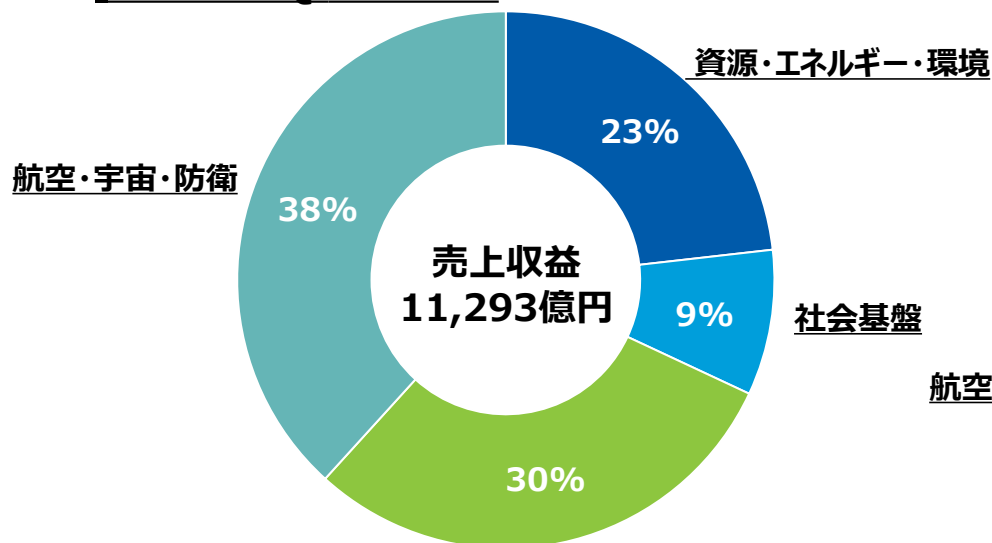
## 売上収益

	'24/3Q	'24通期	'25/3Q	今回見通し
防衛向け航空エンジン・装備品	805	1,502	1,137	2,300
民間エンジン	2,660	3,516	2,739	4,000
宇宙	149	297	192	400

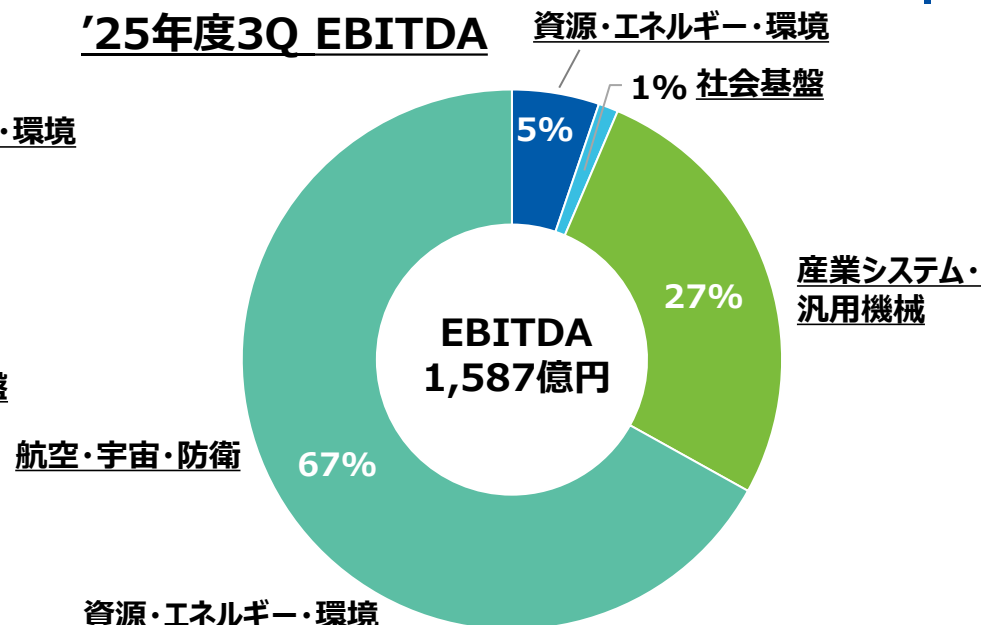
## 補足説明

- 明星電気は2026年2月2日に、事業譲渡が完了し、連結除外

'25年度3Q 売上収益

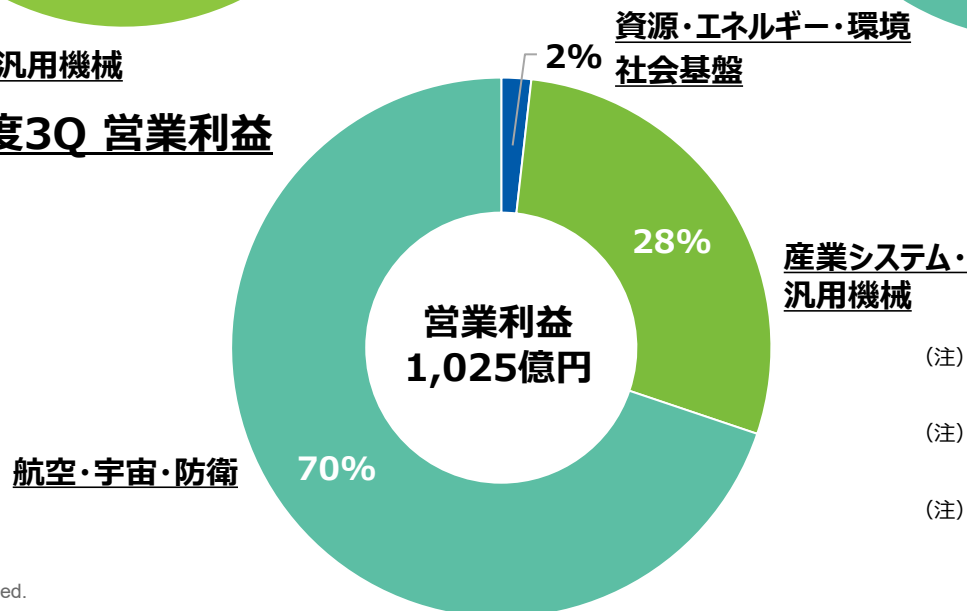


'25年度3Q EBITDA



産業システム・汎用機械

'25年度3Q 営業利益

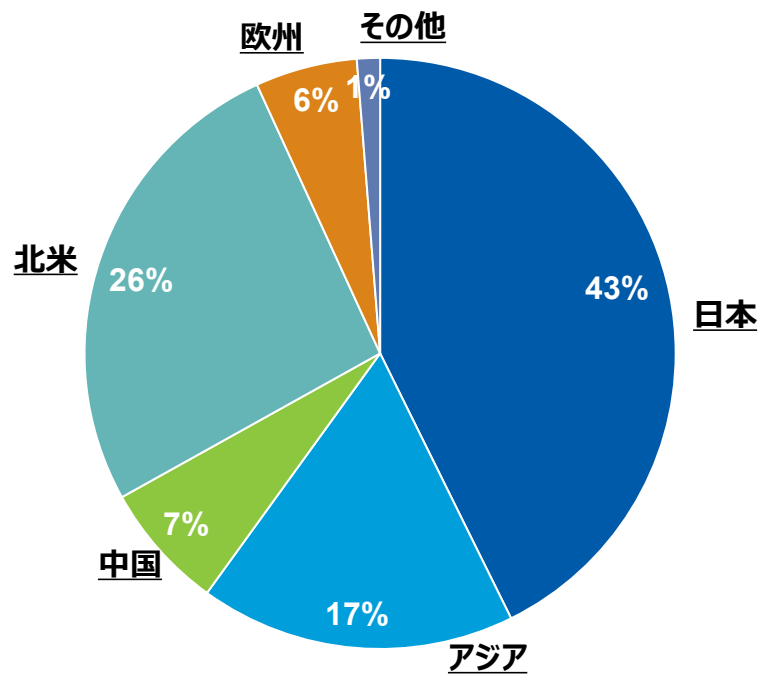


(注) 2025年度の組織再編を受けて、都市開発は過去に遡って「社会基盤」から「その他」に付け替えている

(注) 各円グラフの比率 (%) は、報告セグメント合計に対する構成比率を示す

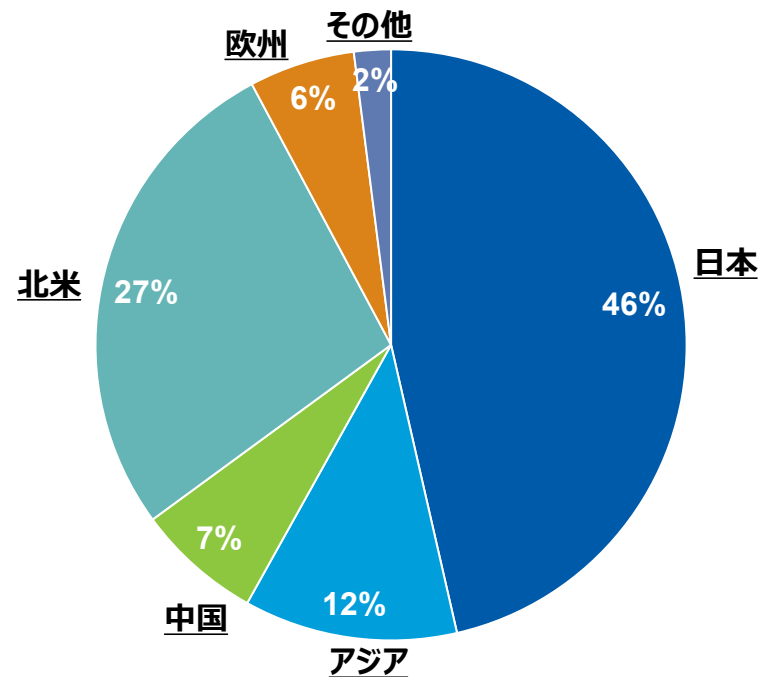
(注) セグメント別EBITDA  
=各セグメント営業利益+各セグメント減価償却費

'24年度3Q



海外売上収益 6,590億円

'25年度3Q



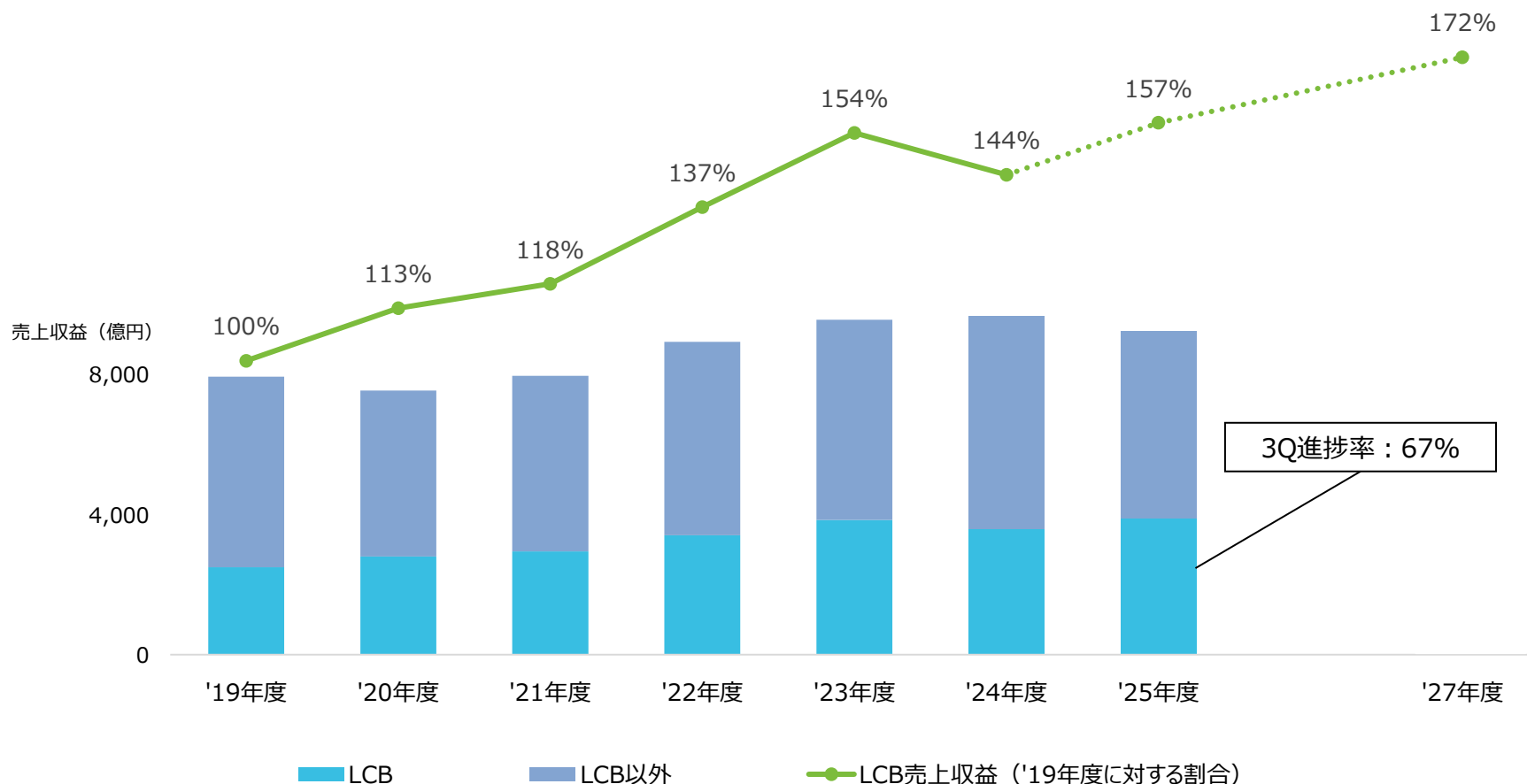
海外売上収益 6,051億円



# 中核事業におけるライフサイクルビジネス（LCB）の状況

（注１）中核事業：エネ・社基・産汎

（注２）事業譲渡・セグメント変更による影響のあるコンクリート建材、運搬機械、交通および都市開発は過去実績から除いている



年度末に売上が集中する傾向あり。3Qまで想定どおりの順調な推移

(単位：億円)	'24年度末	'25年度3Q末	増減
<b>資産合計</b>	<b>22,403</b>	<b>24,543</b>	<b>+2,139</b>
うち現金及び現金同等物	1,368	1,050	▲317
うち営業債権，契約資産	6,206	7,109	+903
うち棚卸資産	4,440	5,539	+1,098
<b>負債合計</b>	<b>17,317</b>	<b>18,630</b>	<b>+1,313</b>
うち営業債務等	2,872	3,562	+690
うち契約負債	2,529	3,007	+477
うち返金負債	1,530	1,265	▲264
うち有利子負債	5,147	6,383	+1,236
社債および借入金	3,893	5,134	+1,240
リース負債	1,253	1,248	▲4
<b>資本合計</b>	<b>5,086</b>	<b>5,913</b>	<b>+826</b>
親会社の所有者に帰属する持分	4,817	5,636	+819
非支配持分	269	276	+7
<b>負債及び資本合計</b>	<b>22,403</b>	<b>24,543</b>	<b>+2,139</b>

# キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況 (2024年度3Q vs 2025年度3Q)

(単位：億円)		'24年度3Q	'25年度3Q	増減
	税引前四半期利益	1,146	1,189	+43
	減価償却費	530	561	+31
	その他	▲111	▲164	▲52
	EBITDA	1,564	1,587	+22
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出 (※1)	▲177	▲347	▲170
	運転資本増減 (※2)	▲1,895	▲1,037	+858
	税金支出	21	▲809	▲830
	その他	▲36	▲125	▲89
	営業キャッシュ・フロー	▲523	▲732	▲209
	投資キャッシュ・フロー	▲391	▲477	▲85
	フリーキャッシュ・フロー	▲915	▲1,209	▲294

(※1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

(※2) 運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す

運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

(単位：億円)		'24年度3Q	'25年度3Q	増減
	研究開発費	226	246	+19
	設備投資額	485	649	+163
	減価償却費	530	561	+31

# キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況（2Q時見通し vs 3Q時見通し）

(単位：億円)		'24年度	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q
	税引前利益	1,384	1,450	1,450	-
	減価償却費	721	700	700	-
	その他	50	150	150	-
	EBITDA	2,156	2,300	2,300	-
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出（※1）	▲393	▲450	▲450	-
	運転資本増減（※2）	▲12	▲430	▲430	-
	その他	24	▲420	▲420	-
	営業キャッシュ・フロー	1,776	1,000	1,000	-
	投資キャッシュ・フロー	▲588	▲900	▲900	-
	フリーキャッシュ・フロー	1,188	100	100	-

（※1）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

（※2）運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す

運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

(単位：億円)		'24年度	'25年度 2Q時見通し	'25年度 3Q時見通し	増減 3Q-2Q
	研究開発費	340	450	450	-
	設備投資額	974	1,100	1,100	-
	減価償却費	721	700	700	-

# 主要な経営指標の推移

	'19年度	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	'25年度3Q	'25年度 (見通し)	'25年度 2Q時見通し
受注高	12,800億円	10,970億円	12,612億円	13,661億円	13,768億円	17,511億円	13,648億円	19,400億円	18,500億円
売上収益	12,631億円	11,129億円	11,729億円	13,529億円	13,225億円	16,268億円	11,293億円	16,400億円	16,400億円
営業利益	478億円	279億円	814億円	819億円	▲ 701億円	1,435億円	1,025億円	1,600億円	1,600億円
親会社所有者帰属 当期利益	82億円	130億円	660億円	445億円	▲ 682億円	1,127億円	850億円	1,250億円	1,250億円
EPS (※1)	7.70円	12.59円	62.82円	42.07円	▲ 64.40円	106.41円	80.21円	117.49円	117.49円
EBITDA	954億円	923億円	911億円	1,511億円	(※2) 1,750億円	2,156億円	1,587億円	2,300億円	2,300億円
営業CF	424億円	363億円	1,141億円	541億円	621億円	1,776億円	▲ 732億円	1,000億円	1,000億円
投資CF	▲ 855億円	▲ 404億円	279億円	▲ 523億円	▲ 516億円	▲ 588億円	▲ 477億円	▲ 900億円	▲ 900億円
FCF	▲ 430億円	▲ 41億円	1,420億円	17億円	104億円	1,188億円	▲ 1,209億円	100億円	100億円
配当 (※1) (中間/期末)	7.14円/株 (4.29円/2.86円)	0円/株	10.00円/株 (4.29円/5.71円)	12.86円/株 (5.71円/7.14円)	14.29円/株 (7.14円/7.14円)	17.14円/株 (7.14円/10.00円)	-	20.00円/株 (10.00円/ 10.00円)	20.00円/株 (10.00円/ 10.00円)
営業利益率	3.8%	2.5%	6.9%	6.1%	▲5.3%	8.8%	9.1%	9.8%	9.8%
ROIC	4.1%	2.2%	6.4%	6.3%	▲4.9%	10.5%	-	10.6%	10.6%
ROE	2.8%	4.5%	19.3%	11.0%	▲16.9%	26.3%	-	23.8%	23.8%
CCC	92日	124日	112日	120日	(※2) 132日	(※2) 115日	-	-	-
D/Eレシオ	2.00倍	1.85倍	1.24倍	1.14倍	1.43倍	1.01倍	1.08倍	0.97倍	0.97倍
親会社所有者帰属 持分比率	15.0%	16.4%	20.3%	22.2%	17.9%	21.5%	23.0%	24.5%	24.5%

ROIC：（営業利益+受取利息・配当金）税引後／（親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債）

ROE：親会社所有者帰属当期利益／親会社の所有者に帰属する持分

CCC：運転資本／売上収益×365日

D/Eレシオ：有利子負債／資本合計

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分／負債・資本合計

(※1) 2025年10月の株式分割（7分割）から過去にわたり遡及修正したもの  
小数点第3位で四捨五入

(※2) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く

# 民間エンジン事業 売上収益・機種別累計販売台数推移

	日本基準				IFRS								主要搭載機
	’15	’16	’17	’18	’19	’20	’21	’22	’23	’24	’25		
											3Q累計	見通し	
売上収益（億円）	2,991	2,915	2,810	3,185	2,224	1,017	1,233	2,014	970	3,516	2,739	4,000	
累計販売台数（台）													
V2500	6,896	7,236	7,508	7,688	7,735	7,740	7,756	7,776	7,782	7,801	7,819		エアバス A319/320/321
GE90	2,257	2,457	2,617	2,715	2,824	2,885	2,925	2,968	3,029	3,085	3,131		ボーイング B777
CF34	4,471	4,821	5,085	5,331	5,611	5,798	5,926	6,085	6,201	6,321	6,414		リージョナルジェット （70～110席級）
GE9x	1,035	1,295	1,542	1,826	2,159	2,328	2,425	2,494	2,577	2,657	2,758		ボーイング B787/B747-8
PW1100G	16	148	398	1,058	1,784	2,144	2,585	3,146	3,821	4,502	5,028		エアバス A320neo
Passport20			13	66	142	202	269	335	406	480	531		ボンバルディア Global7500
GE9X											5		ボーイング B777X
合計	14,675	15,957	17,163	18,684	20,255	21,097	21,886	22,804	23,816	24,846	25,686	26,149	
単年度販売台数（台）	1,260	1,282	1,206	1,521	1,571	842	789	918	1,012	1,030	840	1,303	

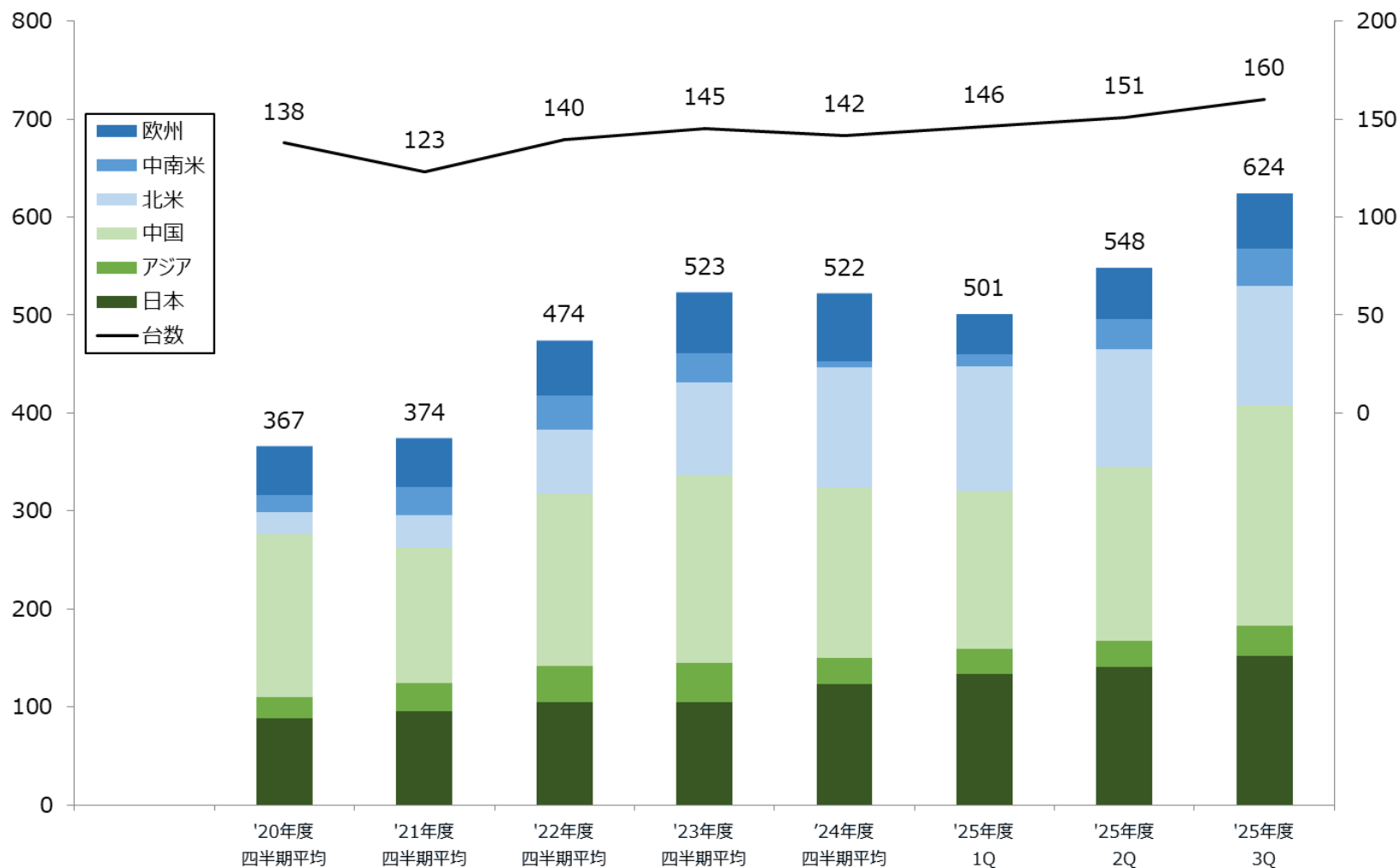
# 車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移

(単位：億円)	日本基準				IFRS							
	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	
											3Q累計	見通し
日本	346	389	398	446	391	354	380	418	421	491	426	530
アジア	216	158	117	110	107	85	118	149	158	109	83	110
中国	249	485	719	631	572	665	554	702	766	694	564	690
北米	24	33	84	116	108	90	131	264	378	492	370	500
中南米	34	61	74	75	66	69	115	138	121	23	81	100
欧州	743	617	811	513	289	199	195	223	245	275	149	170
その他	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	0
合計	1,616	1,746	2,205	1,895	1,536	1,466	1,494	1,895	2,090	2,086	1,673	2,100
販売台数（万台）	536	610	790	676	600	551	492	559	581	567	457	600

# 車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移

売上収益（億円）

台数（万台）





## (1) 豊洲地区 賃貸収入の実績推移

(単位：億円)	日本基準				IFRS							
	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	
											3Q累計	見通し
賃貸収入	101	93	92	93	94	123	121	122	120	122	96	126

## (2) 豊洲地区 賃貸収入、賃貸費用実績

(単位：億円)	賃貸収入	賃貸費用		差額
		減価償却費	その他	
'25年度3Q	96	34	35	+26

## (3) 豊洲地区投資不動産の期末公正価値等

(単位：億円)	連結財政状態計算書計上額			期末公正価値	期末公正価値 －期末残高
	期首残高	期中増減額	期末残高		
'24年度	973	▲ 44	929	2,226	1,296

(注) 前年末の金額を表示



本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。